

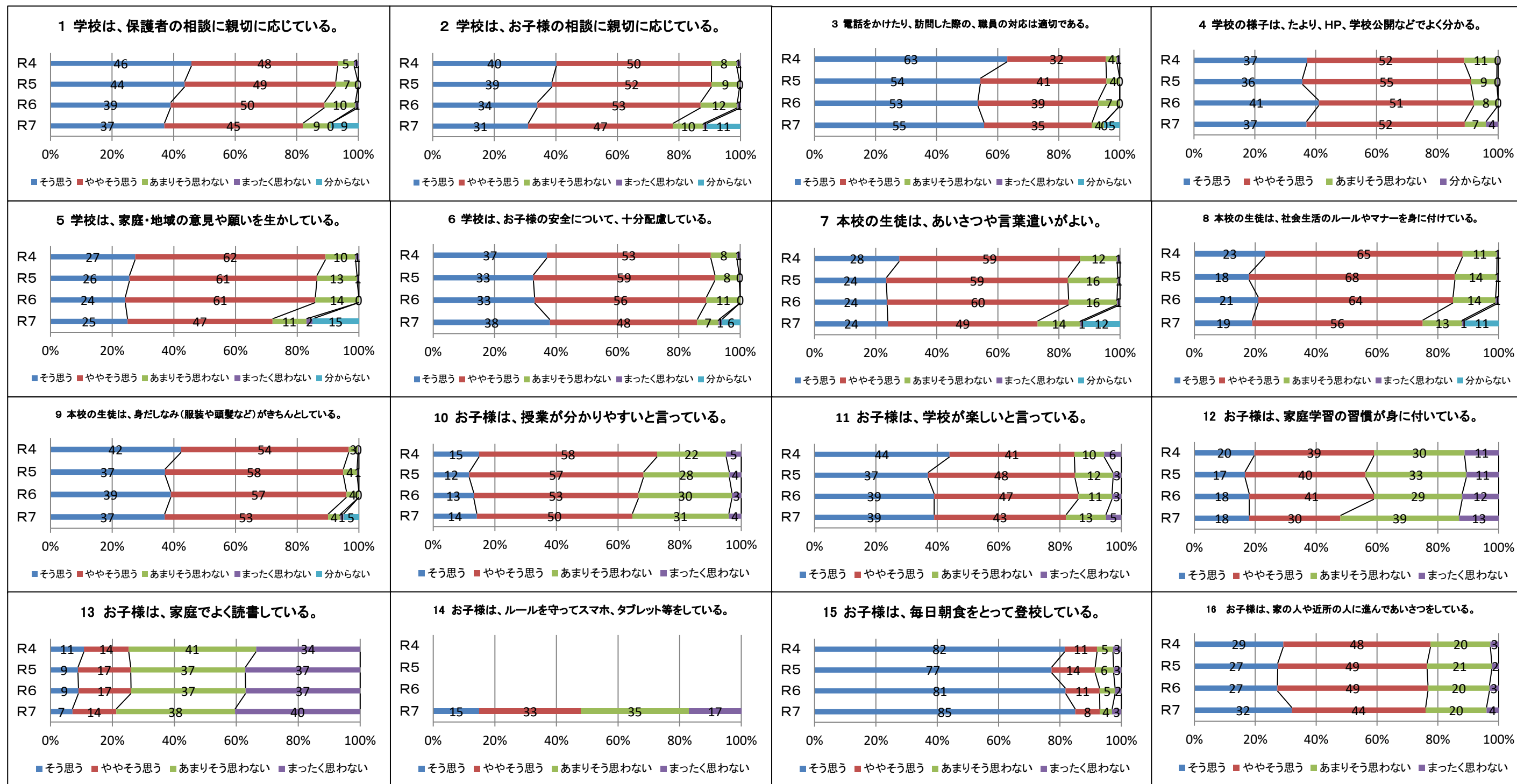
令和7年度 学校評価

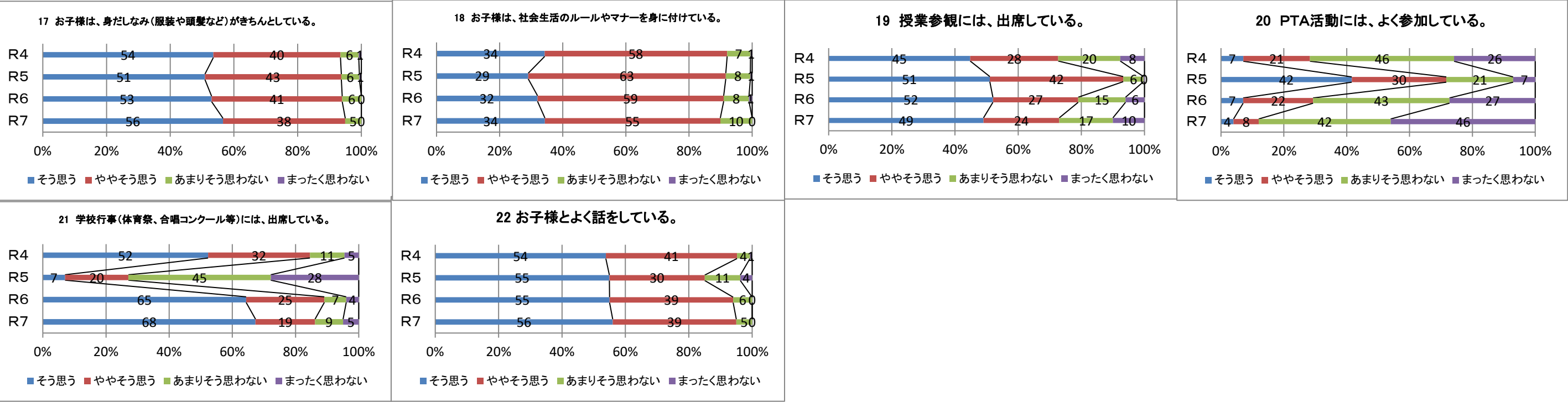
本校は『凡事徹底』、『参画』、『千人力』の3つの柱を大切に教育活動を進めています。『凡事徹底』では「当たり前のことを当たり前に果たす」、『参画』では「よりよい集団づくりに個人の力を生かす」、そして『千人力』では「個人の力を結集し、より大きな集団の力とする」ことの具現化を図り、生徒たちにとって「通いたくなる学校」を、保護者の方にとって「通わせたい学校」を、教職員にとって「勤めたい学校」を目指しています。

本年度も12月に保護者・生徒に学校評価アンケートを行いました。アンケートの内容を一部変更していたり、選択肢に「分からない」を追加したりしていますので、昨年と値が大きく変わっている部分もあります。

一宮市立木曽川中学校

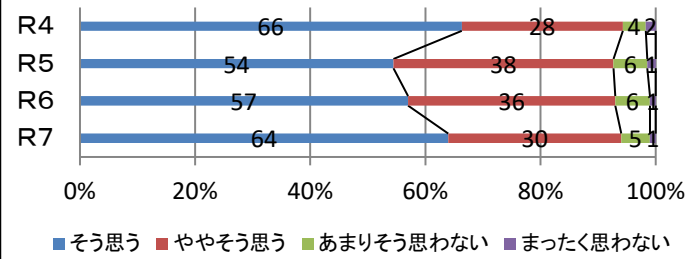
保護者アンケート



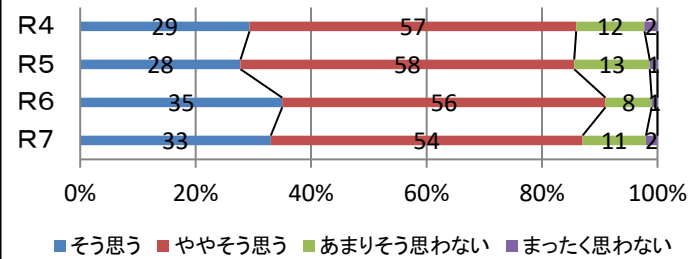


生徒アンケート

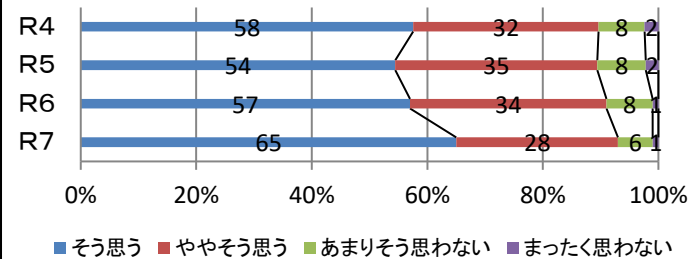
1 先生は、相談に親切に応じてくれる。



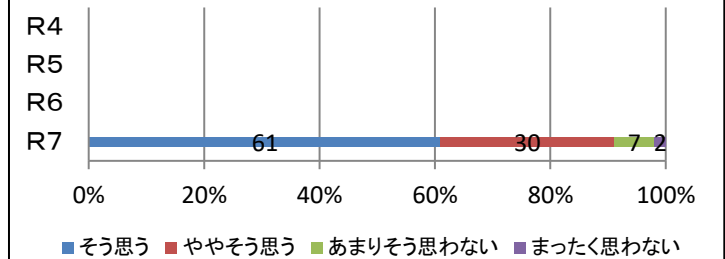
2 授業はよく分かる。



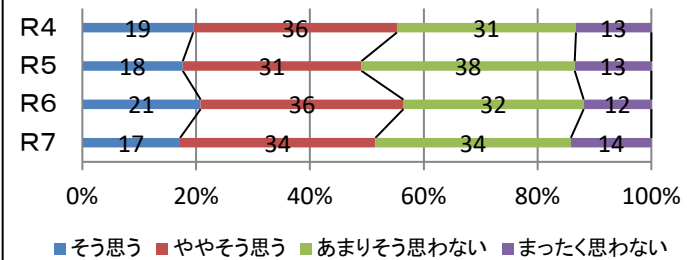
3 学校は、楽しい。



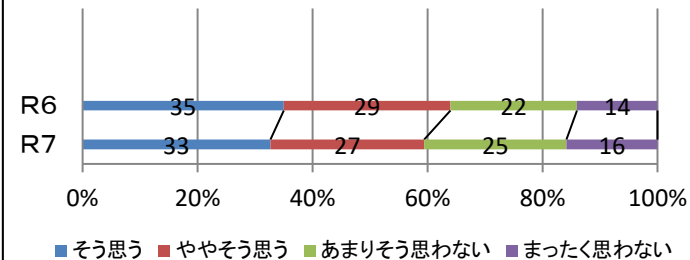
4 学校で安心して過ごすことができる。



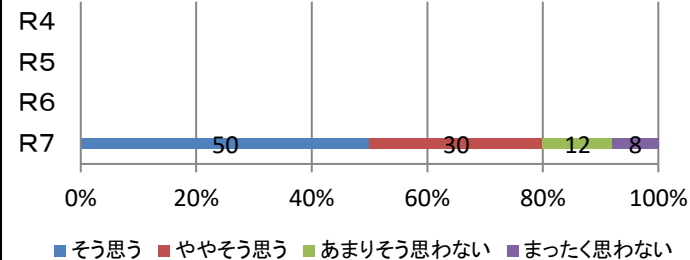
5 家庭でも毎日勉強をしている。



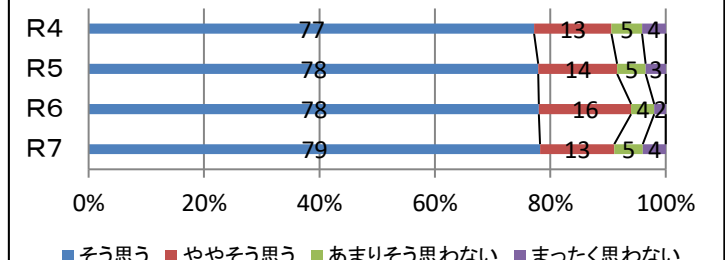
6 読書は好き。



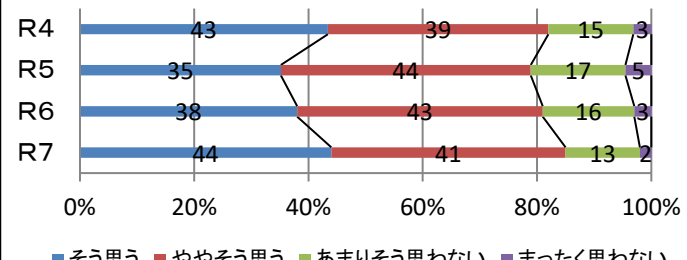
7 家庭で、ルールを守ってスマホ・タブレット等をしている。



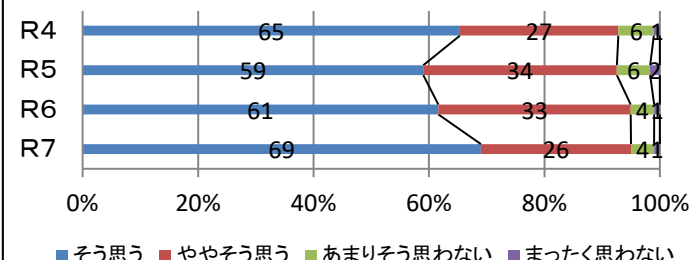
8 毎日朝食をとっている。



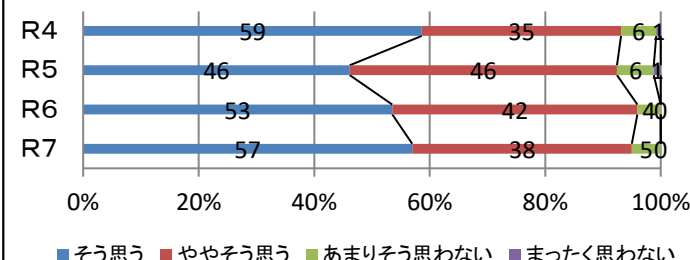
9 家の人や近所の人に進んであいさつをしている。



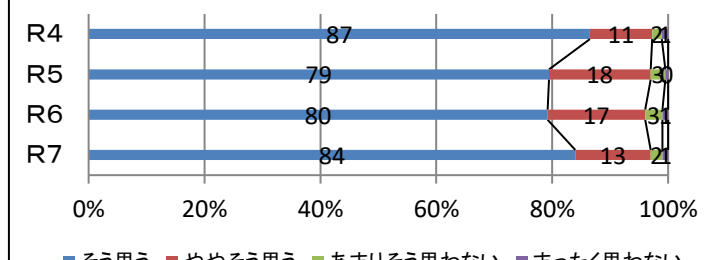
10 身だしなみ(服装や髪など)をきちんとしている。



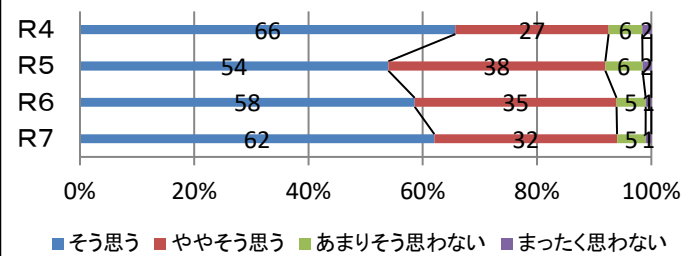
11 社会生活のルールやマナーを身に付けている。



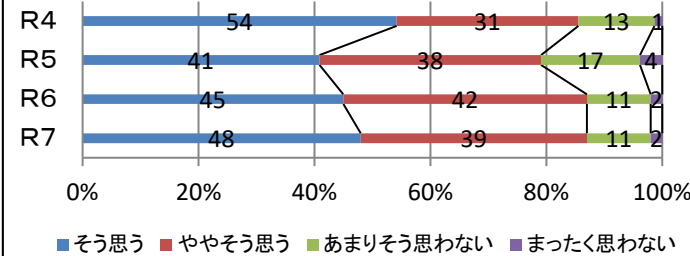
12 いじめはどんな理由があってもいけない。



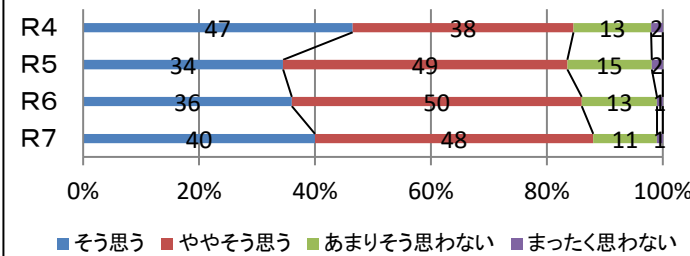
13 学校行事に、熱心に参加している。



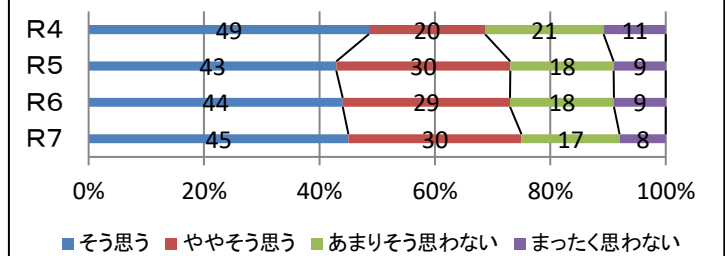
14 パソコン・新聞や図書等で、必要な情報を集めることができる。



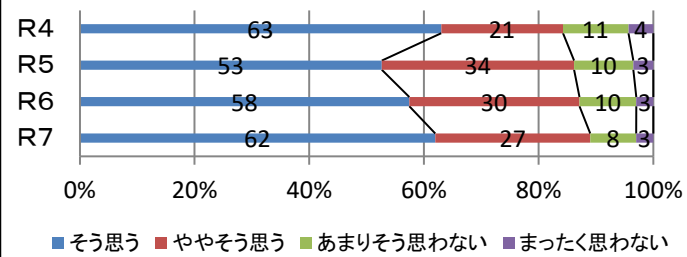
15 ごみの分別ができ、節水・節電を心がけている。



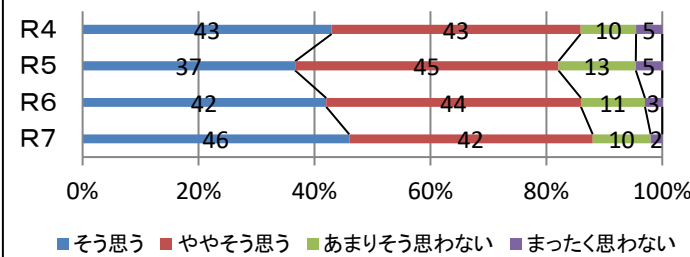
16 夢や目標を持っている。



17 困ったときに相談できる人がある。



18 自分の学校を誇りに思う。



1 信頼される学校づくり

教育活動は、生徒・保護者・地域・学校の信頼関係の上に成り立つものと考えます。『保護者アンケート』の「1・2 学校は保護者・お子様の相談に親切にに応じている」では、「分からない」を除いた「そう思う」「ややそう思う」の割合は90%と87%でした。また「5 学校は、家庭・地域の意見や願いを生かしている」では、「分からない」を除いた「そう思う」「ややそう思う」の割合は85%でした。それぞれ昨年とほぼ同じ割合でした。『生徒アンケート』「1 先生は、相談に親切に応じてくれる」では、「そう思う」「ややそう思う」の割合は94%でした。また、「4 学校は安心してすごすことができる」では、「そう思う」「ややそう思う」の割合は91%でした。保護者や子どもたちから肯定的な回答が多く、特に生徒の「そう思う」の割合が増えていました。来年度も、保護者や子どもたちの思いや声を丁寧に聞き、さらに信頼される学校づくりに取り組んでいきます。

2 生活・安全

『保護者アンケート』の「6 お子さまの安全に十分に配慮している」では、「分からない」を除いた「そう思う」「ややそう思う」の割合は、91%でした。『保護者アンケート』の「11 学校が楽しいと言っている」では、「そう思う」と「ややそう思う」を合わせた割合が昨年度よりも低くなっていますが、『生徒アンケート』の「3 学校は楽しい」では、「そう思う」の割合が増えています。来年度も子どもたちが「学校が楽しい」と思えるような学校づくりに努めていきたいと思います。

『保護者アンケート』の子どもたちの生活に関わる項目「7・8・9」「16・17・18」では「そう思う」「ややそう思う」の割合が多く、子どもたちが自立した社会の一員として身につけなければならない基本的な生活習慣がおおむね身につけていると考えられます。『生徒アンケート』の「9・10・11」でも、「そう思う」の割合が増えており、子どもたちの成長をうかがうことができます。

『保護者アンケート』の「14 ルールを守ってスマホやタブレット等をしているか」の質問に対し、「そう思う」「ややそう思う」の割合が50%を下回っています。『生徒アンケート』でも「7 ルールを守ってスマホ・タブレット等をしている」で「そう思う」と答えている子どもたちは50%と低くなっています。今後学校でもSNS等の情報リテラシーの教育にさらに力をいれていきたいと思います。

『保護者アンケート』の自由記述から「自転車通学の子の交通マナーが悪い」「自転車通学の子たちの道路への広がり、飛び出しがある」といったご意見をいただいております。学校と家庭で協力しながら、自転車通学について指導をしていきたいと思います。

3 学習

『保護者アンケート』「10 お子さまの授業が分かりやすいと言っている」では、「そう思う」「ややそう思う」を合わせた割合が昨年度よりも下がっています。『生徒アンケート』でも「2 授業はよく分かる」で、「そう思う」「ややそう思う」の割合が下がっています。今後教員の授業研究を進め、子どもたちに寄り添った授業に取り組んでいきたいと思います。

『保護者アンケート』「12 家庭学習の習慣が身についている」「13 家庭でよく読書をしている」で「そう思う」「ややそう思う」の割合が低くなっています。『生徒アンケート』「5 家庭でも毎日勉強をしている」で「そう思う」「ややそう思う」の割合が低くなっています。子どもたちの家庭での学習習慣を保護者の方と協力して取り組んでいきたいと思います。

4 その他

『生徒アンケート』「18 自分の学校を誇りに思う」で「そう思う」の割合が増えています。また「16 夢や目標をもっている」で、「そう思う」「ややそう思う」の割合が増えています。子どもたちが学校生活を通して、木曽川中学校を誇りに思うことができ嬉しく思っています。今後も生徒の夢や目標を達成できる木曽川中学校にしていきたいと思います。